

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月23日(金)

事務事業		行政情報化推進事業		担当課	ICT推進室	担当係	ICT推進係	管理番号	6111	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等						
	小項目	3	行政デジタル化の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		ICTの活用により、市民の利便性向上と行政運営の効率化を図るため、システム動向の研究・導入を推進する。RPAやAIの活用、オンライン申請の拡充等、行政のデジタル化に関する施策を行う。 また、国が実施しているマイナポイントの申込支援を実施する。								
目的 ※何のために		行政の情報化を推進し、市民の利便性向上と行政運営の効率化を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		市民及び職員								
手段 ※どのように		オンライン申請システムやオープンデータの公開等による市民向けの情報提供や、情報化を推進するためのシステム動向や導入について研究を行う。								
成果 ※何を求めるか		市民及び職員が利用したいときにいつでも利用できるシステムの構築を推進する。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	6	情報管理費	行政情報化推進事業 [ICT推進室]	61,901,244
本事業の 主な業務		・オンライン申請システム運用					・			
		・情報化の推進					・			
		・オープンデータの推進					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画		オンライン申請システム運用 ICT活用の推進 オープンデータ推進 マイナポイント申込支援	オンライン申請システム運用 ICT活用の推進 オープンデータ推進 マイナポイント申込支援	オンライン申請システム運用 ICT活用の推進 オープンデータ推進 マイナポイント申込支援			
事業費	予算（現額）	41,180,000	66,490,000	48,302,000	29,217,000		
	決算額	39,872,414	61,901,244	0	0		
	財源内訳	国支出金	8,327,000	39,390,000	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	0	0	0	0	
	一般財源	31,545,414	22,511,244	48,302,000	29,217,000		
人件費	従事職員数（人）	2.20	3.10	3.10	3.10		
	人件費相当試算※	17,076,213	24,395,627	25,408,800	25,408,800		
総事業費試算		56,948,627	86,296,871	73,710,800	54,625,800		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
活動指標 1	オンライン申請ができる手続 数	目標値	件	300.00	400.00	450.00	500.00	550.00	600.00	
		実績値		286.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			深谷市における手続のオンライン化方針に基づきオンライン申請を推進 / 実績値						
	実績値の算出式									
活動指標 2	新たな I C T ツールの利用業 務数	目標値	件	52.00	153.00	160.00	167.00	174.00	181.00	
		実績値		145.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			R P A ・ A I の利用業務数（ R 4 利用業務数 1 4 5 件＋ R P A 作成予定数） / 利用業務数						
	実績値の算出式									
活動指標 3	提供しているオープンデータ 項目数	目標値	件	24.00	24.00	24.00	24.00	24.00	24.00	
		実績値		20.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			官民データ活用推進基本法に基づきオープンデータ化を推進/実績値						
	実績値の算出式									
成果指標 1	オンライン申請システムの年 間利用件数	目標値	件							
		実績値		31,157.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			深谷市における手続のオンライン化方針に基づきオンライン申請を推進 / 実績値						
	実績値の算出式									
成果指標 2	新たな I C T ツールによる業 務削減時間	目標値	時間		8,500.00	9,500.00	10,500.00	11,500.00	12,500.00	
		実績値		8,325.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			R P A ・ A I による削減時間（第 2 次深谷市総合計画 後期基本計画 まちづくり指標） / 削減時間						
	実績値の算出式									
成果指標 3	オープンデータ化している情 報のダウンロード数	目標値	件							
		実績値		1,559.00						
	目標値の算定根拠/実績値の出所			官民データ活用推進基本法に基づきオープンデータ化を推進 / ダウンロード数						
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	オンライン申請システムは、より使いやすいグラフィアスマート申請へ入替えを行い、オンライン手続数を増やすことができた。また、オープンデータの提供数は目標値に達しなかったものの、RPAやAI-OCRなどのICTツールの利用を促進し、業務時間の削減することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	RPAは17課91業務についてシナリオを作成したほか、AI-OCRは18課21業務、音声テキスト化は13課33会議で利用があった。オンライン申請システムの利用については、研修等を行い利用数の増加を図ることができた。オープンデータについては、安定的に利用が図られている。
			評価者 ICT推進係長 稲村 直之

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	RPA、AI-OCR、音声テキスト化を導入したことで、庁内全体の内部業務の効率化を図ることができたとともに、業務時間が年間8,325時間削減することができた。
			評価者 ICT推進係長 稲村 直之

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	オンライン申請について、各課の状況を把握するとともに、研修を定期的に行い、オンライン化の効果が大きく、オンライン化しやすいものを中心に手続数の増加に努める。
達成状況及び その効果	令和3年10月に手続のオンライン化方針、令和4年3月にデジタル化推進計画を策定し、デジタル化を推進しており、オンライン化の効果が大きく、オンライン化しやすい手続を中心に286件の手続をオンライン化した。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	行政情報化推進事業	担当課	ICT推進室	担当係	ICT推進係	管理番号	6111
<div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div> <div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div>		<div>評価の内容説明</div> <p>オンライン申請について、目標値に近い286手続をオンライン化するとともに、職員研修やRPAワーキンググループを実施し、RPAやAI-OCRなどの利用を拡充することができた。また、ICTツールを活用した市民サービスの向上と業務の効率化を図るため、各課にICT推進員を配置し、DX研修（行政のデジタル化・深谷市のオンライン化の現状と課題解決）を行い、所管部署のデジタル化を推進できた。今後も、業務の効率化や市民サービスの向上に効果的なツールの研究・選定を行っていく。</p>					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	ICT推進室長 金子 正和				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	オンライン申請について研修を定期的に行い、オンライン化の効果が大きく、オンライン化しやすいものを中心に手続数の増加を図る。また、オンラインからの申請率を増加させるため、各課の状況を把握し、ホームページのオンライン手続一覧を充実させる。
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	受付から業務処理までを一貫してデジタル化するための整備。

8. 評価指標グラフ

